

商号又は屋号 国民酒家
 代表者名 国民 太郎

1 現状

来店数の減少 客席の縮小 営業時間の短縮 単価の減少 仕入の確保難 工事の延期・中止 海外仕入難 その他（複数選択可）

【具体的な内容】

時短営業要請による営業時間の短縮、感染防止に向けた客席の削減に伴い、足元の●月は前年同月と比べて売上が●%減少している。

2 現在の取組み（予定）・今後の見通し

具体的な数値を記載してください。

月間収支	現在	今後 R/		
売上高	万円	万円	【売上の増加、回復】（新規販売先の開拓、新商品の取扱い、単価の上昇等具体的な内容） <ul style="list-style-type: none"> ・ランチタイム限定でOLをターゲットとしたテイクアウトの取扱いを開始する ・飲み放題メニューの廃止、セットメニューの創設による客単価の上昇を図る ・クーポンの配布による来店頻度の向上を図る ・今まで手薄だったHPやSNSを活用し、販売促進を図る 	
原 価	万円	万円	【経費削減】 <ul style="list-style-type: none"> ・完全予約制の導入により営業時間を限定し、水道光熱費を削減する ・それまで外注加工していたものを内製化することで外注費比率の低下を図る ・自社負担の配送費を顧客負担にし、荷造運搬費削減を図る ・受注の採算管理の徹底・見直しを図り、利幅の確保に努める ・スタッフのシフト調整を徹底し、人件費の抑制を図る 	
営業経費	万円	万円		
内 訳	人件費	万円		万円
	家賃	万円		万円
	外注費	万円	万円	
利 益	万円	万円	【その他】 <ul style="list-style-type: none"> ・パーティションを導入し、飛沫感染防止をアピールし、客足回復に取り組む ・取扱いメニューを限定し、材料のロスを最小限に抑えることで仕入コストを削減する ・国の補助金（ものづくり補助金、IT導入補助金など）の活用によるウィズコロナ時代に合わせた設備の導入を図る 	

3 直近1年間の月別売上高の推移

R2/1	159万円
R2/2	101万円
R2/3	159万円
R2/4	159万円
R2/5	159万円
R2/6	159万円

R2/7	159万円
R2/8	101万円
R2/9	56万円
R2/10	75万円
R2/11	101万円
R2/12	118万円

4 補助金・助成金等の受給状況

名 称	受給年月	金 額
持続化給付金	2年4月	200万円
家賃支援給付金	2年6月	100万円
雇用調整助成金	年 月	万円
休業等要請協力金	年 月	万円
緊急小口資金	年 月	万円
その他 (コロナ持続化補助金)	年 月	(申請中) 100万円

5 令和2年2月以降の資金調達状況

借入年月	借入先	借入金額	返済期間	元金据置期間
2年4月	公 庫	250万円	8年	12ヵ月
2年6月	〇〇信金	300万円	8年	36ヵ月
年 月		万円	年	ヵ月
年 月		万円	年	ヵ月
年 月		万円	年	ヵ月
年 月		万円	年	ヵ月

※すでに作成された事業計画書がございましたら、添付してください。(R3.1)